

## 第4次水俣市男女共同参画計画令和2年度進捗結果

[◎] 最終目標値を達成したもの  
 [○] 当該年度の目標値を達成したもの  
 [△] 現状値(H30)をほぼ維持又は上昇したものの目標値には達成しなかったもの  
 [×] 現状値より下降したもの等  
 [—] 現段階では判断がつかないもの等

### 指標の達成度

#### I 男女相互の人権が尊重される意識づくり

指 標	現況(H30)	実績値(R2)	目標(R8)	達成度	備 考
男女の地位の平等感(全体的)について平等と思う人の割合	29.8%	—	36.0%	—	令和8年度実施 1%/年数値目標
研修、出前講座、講演会等に参加した後で「何か行動しようと思った人の割合」	97.5%	—	100.0%	—	令和8年度実施
研修、出前講座、講演会等の実施回数	1回/年	1回/年	3回/年	△	小人数での出前講座やオンライン講座等を検討していく。
男女共同参画に係る書籍の充実	124冊	173冊	190冊	○	男女共同参画関連図書の特設コーナーの設置
男女混合名簿による出席簿を作成している学校数	9校/11校	9校/11校	11校/11校	△	令和3年度は11校/11校となり最終目標達成。

#### II 男女(みんな)で共に支える環境づくり

指 標	現況(H30)	実績値(R2)	目標(R8)	達成度	備 考
委員会・審議会等への女性の登用率	19.7%	21.2%	35.0%	△	総合計画第1期では25%と記載され、第2期基本計画内で10%増を目指す。
男女共同参画推進優良事業所・よかボス企業等の男女共同参画を推進する事業所(累計)	5社	5社	7社	△	令和3年6月9日市長がよかボス宣言
男性の育休取得率	0.0%	—	6.0%	—	令和8年度実施
事業所における管理職(課長級以上)に占める女性の割合	16.6%	—	24.0%	—	令和8年度実施 約1%/1年
女性の創業件数	4人/年	2人/年	1人以上/年	○	現状の活動を継続
農家の家族経営協定の締結(累計)	9件	11件	12件	○	現状の活動を継続
自主防災組織リーダー研修への女性の参加	1人/年	1人/年	3人/年	△	女性数名が受講を希望している。
水俣国際交流協会の女性新規会員数	4人/年	0人/年	1人以上/年	×	事業の実施内容を検討し、会員の募集等、広報していく。

#### III 男女(みんな)で共に生きる社会づくり

指 標	現況(H30)	実績値(R2)	目標(R8)	達成度	備 考
配偶者暴力相談支援センターの設置	未設置	未設置	設置	△	令和3年4月1日に設置
DVに関する相談機関の認知率(市民意識調査で相談窓口を認知している人の割合)	88.7%	—	100.0%	—	令和8年度実施
子育て世代包括支援センターの設置	未設置	設置	設置	◎	令和3年3月31日に設置
子ども家庭総合支援拠点の設置	未設置	未設置	設置	△	令和3年4月1日に設置
子育て支援サービス等の利用者支援員の配置	未設置	未設置	1箇所	—	今後配置の予定はない。指標として検討不十分であった。
こんには赤ちゃん事業(乳児個別訪問事業)実施率	96.9%	82.0%	100.0%	×	コロナ禍で減少。訪問できない場合は、電話で話を聞いていく。
特定健診受診率	31.3%	37.0%	60.0%	△	受診勧奨、情報提供の勧奨、及び啓発の強化を行う
特定保健指導率	53.4%	36.8%	60.0%	×	コロナ禍で減少。面談できない場合は電話で指導していく。
まちかど健康塾、もやい・ふれあい菜園事業(通いの場)の参加者数	734人	691人	924人	×	コロナ禍により休止期間が多かった。新規の参加者が少ない
水俣・津奈木シルバー人材センター会員数	361人	342人	451人	×	会員の脱退、新規加入者の減少がみられる。活動の普及啓発に努める。
障がい者の就労系サービス利用者	2,413人	2,338人	2,791人	×	相談支援専門員と連携を図りながらサービスを必要とする障がい者へサービスを繋げる。

#### IV 男女共同参画推進体制づくり

指 標	現況(H30)	実績値(R2)	目標(R8)	達成度	備 考
施策実施状況等の公表	—	—	1回/年	—	成果の指標達成度、女性の登用状況について毎年HPで公表していく。
水俣市男女共同参画都市宣言の認知度	41.9%	—	50.0%	—	令和8年度実施